

標準財務会計 5

クイックマニュアル

はじめに

このたびは、弊社の「標準財務会計5体験版」をダウンロードいただき、まことにありがとうございます。

標準財務会計5体験版は、1会社ごとの月仕訳数が50仕訳までとなっておりますが、操作性やメニューなどは製品版と同様です。

サンプルデータのご利用について

サンプルデータをご使用になる場合は、「Sample Data Setup」をダウンロードし、インストールしてください。

注意事項

サンプルデータをインストールすると、それまで「Cドライブ」で使用していた会計データが全て削除されます。

あらかじめご注意のうえ、インストールしてください。

目次

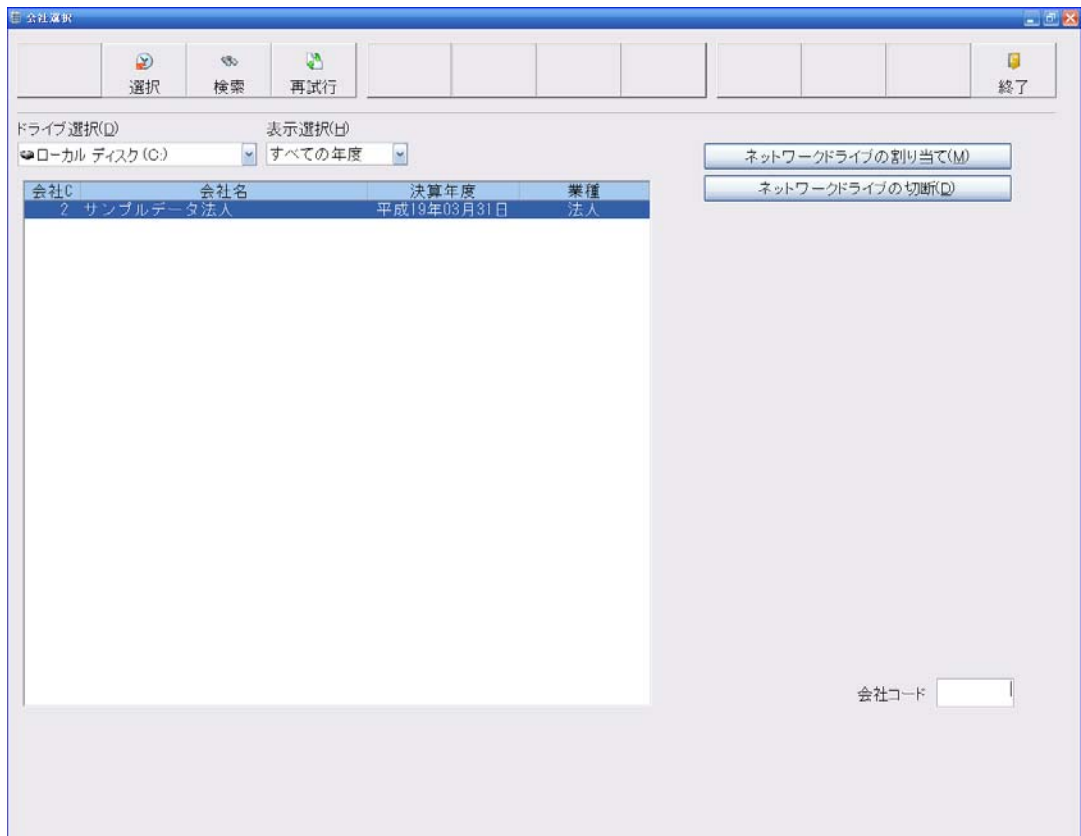
仕訳データ入力・訂正	4
仕訳データの追加	5
仕訳データの訂正	6
仕訳データ入力便利機能	8
仕訳データ入力ショートカットキーの設定	8
画面上で元帳のページをめくる	9
画面を分割して表示	10
画面を分割して表示している場合の訂正	11
仕訳データ入力代用キー設定	12
仕訳データ検索・抽出機能	13
会計データ作成	15
科目マスタ	16
ファイル管理（データバックアップ）	18

仕訳データ入力・訂正

設定方法 : 「メインメニュー」 → 「101 仕訳データ入力」 → 「会社選択」 → 「月選択」



「101 仕訳データ入力」を選択し、会社選択を選択します。



月選択画面に移りますので、月別入力もしくは年間入力を選びます。



仕訳データの追加

仕訳を入力する時は、画面左上の「追加」(F2) をクリックして下さい。

仕訳データ入力画面



画面の上にある各メニューは、全てファンクションキー（パソコンキーボードの上部にある[F]と数字のボタン）に連動していますので、基本的にはマウスを使わなくてもキーボード操作が可能ですので、会計という日常業務をリズム良くスムーズに入力していきます。



(例：「F2」キーは「追加」・「F7」キー印刷・「F12」キーは「終了」)

仕訳データの訂正

仕訳データを訂正される時は、「訂正」(F3) をクリックして下さい。

仕訳データ訂正画面

月日	借方	貸方	金額	摘要
277 2/28	847 保険料	111 現金	10,000	保険料
278 2/28	869 雑費	111 現金	9,500	顧問料
279 2/26	843 通信費	131 普通預金	48,978	電話代
280 2/10	361 長期借入	131 普通預金	222,000	777銀行 返済
281 2/10	921 支払利息	131 普通預金	12,099	777銀行 返済
282 3/5	712 仕入高	312 買掛金	998,788	脚※※※
283 3/1	111 現金	131 普通預金	150,000	振替
284 3/11	852 消耗品費	111 現金	12,358	事務用品
285 3/12	844 交際費	111 現金	45,648	食車代
286 3/19	842 旅費交通	111 現金	45,780	定期代
287 3/22	851 燃料費	111 現金	45,648	ガソリン代
288 3/28	847 保険料	111 現金	10,000	保険料
289 3/28	869 雑費	111 現金	9,500	顧問料
290 3/8	152 売掛金	812 売上高	4,800,880	脚○○○
291 3/15	121 当座預金	152 売掛金	4,200,000	○銀行・脚○○○
292 3/20	312 買掛金	121 当座預金	1,050,000	脚※※※・○銀行
293 3/10	361 長期借入	131 普通預金	222,000	777銀行 返済
294 3/10	921 支払利息	131 普通預金	11,950	777銀行 返済
295 3/26	843 通信費	131 普通預金	48,878	電話代
296 3/27	846 賃借料	131 普通預金	350,000	家賃
297 3/25	831 役員報酬	000 諸口	1,000,000	役員報酬
298 3/25	832 給与手当	000 諸口	500,000	給料
299 3/25	000 諸口	836 法定福利	456,478	社会保険料
300 3/25	000 諸口	318 預り金	64,578	源泉所得税
301 3/25	000 諸口	121 当座預金	978,944	給与支払い

Grid幅可変(W) 諸口差引金額: 0

番号 伝番 部門 工番 月 日 借方コード 貸方コード 金額(電卓Insert)

摘要 課区 税区 科目 手形期日

(ピリオド(.)+数字キー: 摘要項目引用 F1キー: 摘要詳書クイック登録)

番号に訂正されたい仕訳の番号を入力すると該当する番号の仕訳内容が表示されます。訂正されたい項目を修正し最後の項目まで Enter キーで進むと、訂正された仕訳が登録されます。

※表示されている仕訳の項目を**直接選択してエンターキー**を押すと項目が反転表示となり**直接項目**を編集することもできます。(下記画面参照)

仕訳データ入力 (サンプルデータ入力) 199決算(年間入力)

メニュー: 追加, 訂正, 削除・復帰, 検索・置換, 帳表, 全表示, 月選択, 終了

仕訳データ表示(Q)

月日	借方	貸方	金額	摘要
277	2/28 847 保険料	111 現金	10,000	保険料
278	2/28 869 雑費	111 現金	9,500	顧問料
279	2/26 843 通信費	131 普通預金	48,978	電話代
280	2/10 361 長期借入	131 普通預金	222,000	777銀行 返済
281	2/10 921 支払利息	131 普通預金	12,099	777銀行 返済
282	3/5 712 仕入高	312 買掛金	998,768	勘※※※
283	3/1 111 現金			
284	3/11 852 消耗品	831 役員報酬		
285	3/12 844 交際費	832 給与手当		
286	3/19 842 旅費交	833 雑給		
287	3/22 851 燃料費	8321 役員賞与		
288	3/28 847 保険料	834 賞与		
289	3/28 869 雑費	835 人件費1		
290	3/8 152 売掛金	838 人件費2		
291	3/15 121 当座預	839 人件費3		
292	3/20 312 買掛金	836 法定福利		
293	3/10 361 長期借	837 福利厚生		
294	3/10 921 支払利	841 外注費		
295	3/26 843 通信費	842 旅費交通		
296	3/27 846 賃借料	843 通信費		
297	3/25 831 役員報酬	844 交際費		
298	3/25 832 給与手当	845 荷造包装		
299	3/25 000 諸口	846 販管費1		
300	3/25 000 諸口	844 交際費		
300	3/25 000 諸口	864 販管費2		
300	3/25 000 諸口	865 販管費3		
300	3/25 000 諸口	857 広告宣伝		
301	3/25 000 諸口	866 販管費4		
301	3/25 000 諸口	846 賃借料		
301	3/25 000 諸口	121 当座預金	978,944	給与支払い

グリッド幅可変(W)

諸口差引金額: 500,000

番号 伝番 部門 工番 月 日 借方コード 貸方コード 金額(電卓Insert)

000 諸口

(F14:補助72)登録 (F14:補助72)登録

摘要 課区 税区 科目 手形期日

(ピリオド(.)) + 数字キー: 摘要項目引用 F1キー: 摘要辞書クリック登録

仕訳データ入力便利機能

仕訳データ入力ショートカットキーの設定

仕訳データ入力画面からファンクションキー・マウス操作に加え、新たにショートカットキーを使って元帳・仕訳計等の帳票画面を開くことができます。

仕訳データ入力画面



(1) ショートカットキーの説明

元帳	科目別元帳を表示したい科目にマウスカーソルを合わせクリックして選択状態にし Ctrl+M キーを押してください。
仕訳計	科目別仕訳計を表示したい科目にマウスカーソルを合わせクリックして選択状態にし Ctrl+S キーを押してください。
日別残	科目別日別残を表示したい科目にマウスカーソルを合わせクリックして選択状態にし Ctrl+H キーを押してください。

選択状態とは点線で囲まれた状態のことを指します。

(参考)

3	25	832	給与手当
---	----	-----	------

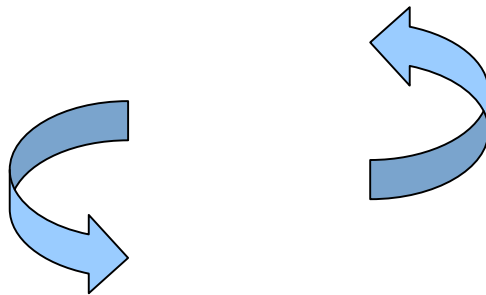
※仕訳データ入力画面に戻る場合は Ctrl+I キーを押してください。

※仕訳データ入力画面に戻ることなくショートカットキーで他の帳票を表示させることもできます。

画面上で元帳のページをめくる

元帳表示されている画面から、Ctrl+PageDown キーを押すと下記のように「買掛金－補助1」から「買掛金－補助2」に変わります。Ctrl+PageUp キーを押すと「買掛金－補助1」へ戻ります。補助がない科目の場合は、科目ごとに移動します。

月日	相手科目	摘要	課税	借方金額	貸方金額	繰越残高
		【期首繰越分】				965,644
1 4 5	712 仕入高	轉※※※	21 5		894,568	1,860,212
3 4 20	121 当座預金	1 轉※※※・〇〇銀行	0 0	2,150,008		-289,796
28 5 5	712 仕入高	轉※※※	21 5		1,505,480	1,215,684
29 5 20	121 当座預金	1 轉※※※・〇〇銀行	0 0	2,315,808		-1,100,124



月日	相手科目	摘要	課税	借方金額	貸方金額	繰越残高
		【期首繰越分】				748,593
2 4 6	712 仕入高	(備)±±±	21 5		315,000	1,063,593
30 5 21	121 当座預金	1 (備)±±±・〇〇銀行	0 0	635,487		428,106
53 6 6	712 仕入高	(備)±±±	21 5		289,487	717,593
81 7 21	121 当座預金	1 (備)±±±・〇〇銀行	0 0	315,000		402,593

画面を分割して表示

下記の画面のように元帳表示と仕訳データ表示を同時に表示する事が可能ですので、常に残高を確認しながら仕訳データ入力を行う事ができます。

The screenshot shows the '仕訳データ入力' (Journal Entry Input) window. The top part displays a '科目別元帳' (Ledger by Account) for '312買掛金' (Accounts Payable) from April to March. The bottom part displays '仕訳データ表示' (Journal Entry Display) for the same period, showing transactions with their respective debits and credits.

月日	相手科目	摘要	課税	借方金額	貸方金額	繰越残高
205 12 6	712 仕入高	(借) ± ± ±	21 5		298,705	3,218,404
206 12 20	121 当座預金	1 (轉) ※ ※ ※ ・ ○ ○ 銀行	0 0	950,000		2,268,404
229 1 5	712 仕入高	(借) ± ± ±	21 5		1,045,780	3,314,184
230 1 20	121 当座預金	1 (轉) ※ ※ ※ ・ ○ ○ 銀行	0 0	1,025,818		2,288,366
231 1 21	121 当座預金	1 (借) ± ± ± ・ ○ ○ 銀行	0 0	725,480		1,562,886
255 2 5	712 仕入高	(借) ※ ※ ※	21 5		1,140,050	2,702,936
256 2 6	712 仕入高	(借) ± ± ±	21 5		298,000	3,000,936
257 2 20	121 当座預金	1 (轉) ※ ※ ※ ・ ○ ○ 銀行	0 0	1,235,487		1,765,449
282 3 5	712 仕入高	(借) ※ ※ ※	21 5		998,788	2,764,237
292 3 20	121 当座預金	1 (轉) ※ ※ ※ ・ ○ ○ 銀行	0 0	1,050,000		1,714,237
		【 合 計 】		23,435,406	14,234,312	

月日	借方	貸方	金額	摘要
292 3 20	312 買掛金	121 当座預金	1,050,000	(轉) ※ ※ ※ ・ ○ ○ 銀行
293 3 10	361 長期借入	131 普通預金	222,000	777銀行 返済
294 3 10	921 支払利息	131 普通預金	11,950	777銀行 返済
295 3 26	843 通信費	131 普通預金	48,878	電話代
296 3 27	846 賞借料	131 普通預金	350,000	家賃
297 3 25	831 役員報酬	000 諸口	1,000,000	役員報酬
298 3 25	832 給与手当	000 諸口	500,000	給料
299 3 25	000 諸口	836 法定福利	456,478	社会保険料
300 3 25	000 諸口	318 預り金	64,578	源泉所得税
301 3 25	000 諸口	121 当座預金	978,944	給与支払い

※画面分割表示時でもショートカットキーは機能します。

設定方法：「メンテ」→「システム設定」→「仕訳データ入力」→「仕訳入力中に…(画面分割)」

The 'システム設定' (System Settings) dialog box is shown. In the '仕訳データ入力' (Journal Entry Input) section, the following options are checked:

- 借方及び貸方科目にて補助コードを使用した場合、その補助名称を摘要欄へ代入する
- 諸口の差額を表示する
- 仕訳入力中に仕訳計算を確認した場合、仕訳データ一覧と一緒に表示する(画面分割)

Other options in the section include:

- 部門入力欄を固定
- 月入力欄を固定
- 日入力欄を固定
- 借方コード入力欄を固定
- 貸方コード入力欄を固定
- 摘要欄を固定
- 課税区分コード入力欄を固定
- 税率区分コード入力欄を固定

画面を分割して表示している場合の訂正

表示されている仕訳の項目を**直接選択してエンターキー**を押すと項目が反転表示となり**直接項目を編集**することもできます。

金額を訂正された場合には、元帳残高も自動的に更新されます。(下記画面参照)

The screenshot displays the '科目別元帳(Q)' (Account-wise Ledger) window. The top section shows a ledger for '312買掛金' (Accounts Payable) from April to March. The bottom section shows a transaction list for the same account. A search window is open, showing a list of accounts and their balances. The search window includes a '二段表示(W)' (Two-stage display) option and a '仕訳データ表示(Q)' (Transaction Data Display) option. The search results show a list of accounts and their balances, including '121 当座預金' (Current Account) and '122 当座1' (Current Account 1).

月日	相手科目	摘要	課税	借方金額	貸方金額	繰越残高
205 12 6	712 仕入高	(輸)土土土	21 5		298,705	3,218,404
206 12 20	121 当座預金	1 轉※※※・〇〇銀行	0 0	950,000		2,268,404
229 1 5	712 仕入高	1 轉※※※	21 5		1,045,780	3,314,184
230 1 20	121 当座預金	1 轉※※※・〇〇銀行	0 0	1,025,818		2,288,366
231 1 21	121 当座預金	1 (輸)土土土・〇〇銀行	0 0	725,480		1,562,886
255 2 5	712 仕入高	1 轉※※※	21 5		1,140,050	2,702,936
256 2 6	712 仕入高	1 轉※※※	21 5			30,936
257 2 20	121 当座預金	よく使う科目	000	142 積立預金	175 仕掛品	35,448
282 3 5	712 仕入高	資産等	111	111 現金	176 棚卸費1	34,237
292 3 20	121 当座預金	負債等	112	112 小口現金	144 固預金2	4,237
		純資産等	- 121	121 当座預金	151 受取手形	
		売上・売上原価	122	122 当座1	152 売掛金	186 流動資産1
		販売費・一般管理費	123	123 当座2	153 富債権1	187 流動資産2
		営業外損益等	124	124 当座3	154 富債権2	188 流動資産3
			131	131 普通預金	161 債権償却	184 前払費用
			132	132 普通1	171 商品	182 短期貸付
			133	133 普通2	172 製品	185 未収入金
			134	134 通知預金	173 半製品	189 仮払消費税
			141	141 定期預金	174 原材料	162 貸倒引当

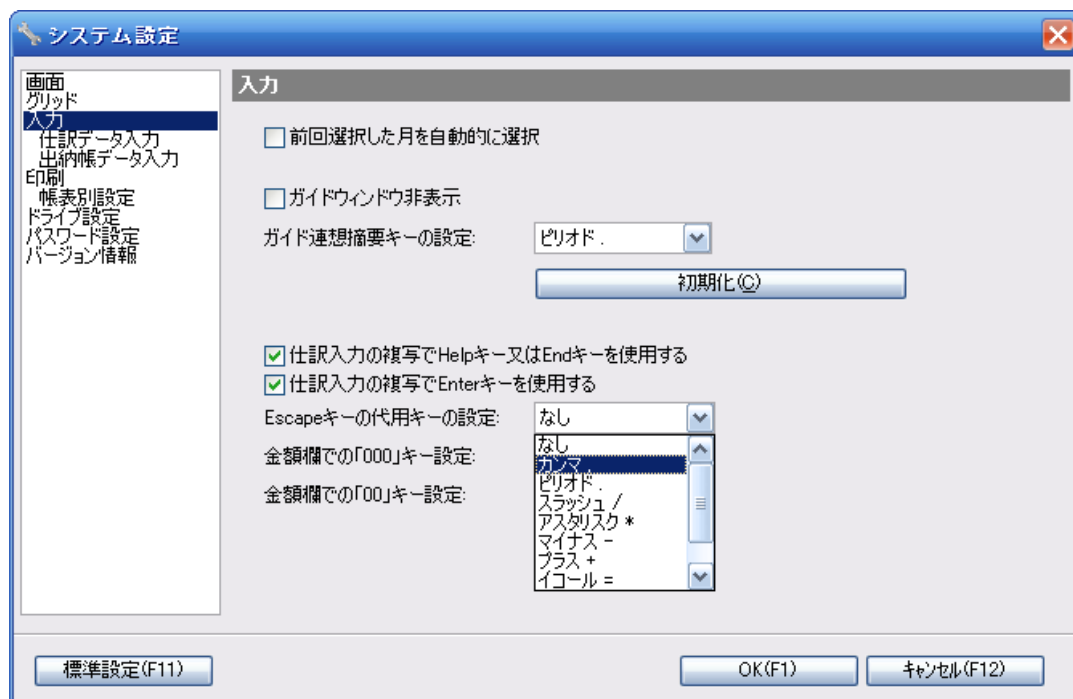
この分割表示の場合においても Ctrl+M キー・Ctrl+S キー・Ctrl+H キー・Ctrl+I キーのショートカットキーも機能します。

仕訳データ入力代行キー設定

仕訳データ入力画面で入力項目選択時に前の項目に戻る場合は通常 Escape キーを使用しますが Escape キーの代わりに「-」キー・「+」キー・「*」キー等で戻れるように設定できます。

Escape キーの代行キーを設定するにはシステム設定⇒データ入力⇒Escape キーの代行キーの設定にてリストを開き、Escape キーの代わりに使用するキーを選択します。

「システム設定」→「入力」→「Escape キーの代行キーの設定」の を選択し代行したいキーを指定する。



仕訳データ検索・抽出機能

仕訳データ入力画面からの検索機能が複数個別指定や範囲指定が可能になり、より詳細な抽出・検索ができるようになりました。

仕訳データ検索・抽出条件設定画面

(1) 操作キーの説明

OK	指定された条件で仕訳データを検索・抽出します。
各項目クリア	入力されている条件をクリアします。
キャンセル 検索	抽出処理をせずに入力画面に戻ります。

(2) 条件指定方法の説明

個別指定	条件を設定したい項目に値を入力。
複数個別指定	条件を設定したい項目に値を複数入力。値と値の間にスペースを入力。
範囲指定	条件を設定したい項目に値を複数入力。値と値の間にハイフンを入力。
日付検索	月、日で指定し月と日の間にスラッシュを入力。
借方貸方同一検索	借方、貸方科目同じコードを検索する場合は「借方又は貸方指定」にチェック。
科目補助検索	科目、補助で指定し科目と補助の間にスラッシュを入力。
条件切り替え	入力された値を検索するか入力された値以外を検索するか指定。

	=ボタンをクリックすると<>ボタンに切り替わります。
削除データ検索	削除データを表示させる場合は「削除データを表示」にチェック。

検索・抽出条件設定例

個別指定の例：仕訳番号 50 番の仕訳を検索・抽出したい場合

番号:

複数個別指定の例：仕訳番号 50 番、75 番、100 番の仕訳を検索・抽出したい場合

番号:

範囲指定の例：仕訳番号 50 番から 100 番までの仕訳を検索・抽出したい場合

番号:

日付指定の例：4月1日の仕訳を検索・抽出したい場合

日付:

借方貸方同一指定の例：科目コード 1100 が借方・貸方に関わらず使用されている

借方又は貸方指定

借方コード:

仕訳を検索・抽出したい場合

科目補助検索の例：科目コード 8000、補助コード 1 が使用されている仕訳を検索・抽出したい場合

借方コード:

条件切り替えの例：科目コード 1100 が使用されている仕訳を検索・抽出したい場合

借方コード:

科目コード 1100 以外が使用されている仕訳を検索・抽出したい場合

借方コード:

会計データ作成

操作手順 : 「データ入力」 → 「会計データ管理」 → 「会計データ新規作成」

新規作成画面

役職名	役員名	監査名	監査役名
代表取締役		監査役	
取締役		監査役	
取締役		監査役	
取締役		監査役	
取締役			
取締役			
取締役			

初めて会社を登録する作業です。
会社の基礎情報や実際に伝票をどんな形式で入力するかを設定します。
会計データ作成で入力する項目は法人、個人、建設によって若干異なります。

(1) 新規会計データ作成時の注意点

1. “**決算年月日**” “**業種**” は1度作成すると後から訂正できません。
(ハードディスクで会計データを管理している場合は、**会社コードも変更できません**。)
2. 会社コードは1~9999 までの4桁であれば登録することができます。

※フロッピーディスクに作成する場合は、初期化したフロッピーディスクを用意しておいて下さい。

科目マスタ

操作手順 : 「マスタ」 → 「科目マスタ」

科目マスタ画面

科目マスタ

- 1 基本の科目登録(法人)
- 2 基本の科目登録(個人)
- 3 基本の科目登録(建設)
- 4 会計データの科目登録
- 99 終了(F12)

処理番号

基本の科目マスタとは会計データを新規作成する際に会計データの科目マスタとして使用されるものです。

今後作成する会計データのマスタを編集しておきたい場合は「基本の科目マスタ」を選択してください。既に存在する会計データの科目マスタを編集する際は「会計データの科目マスタ」を選択してください。対応した科目マスタ画面が表示されます。

科目マスタ設定画面

科目マスタ 基本の科目登録 [法人]

検索 印刷 ページ設定 読込 保存 初期化 中断

表示項目(出) 全科目表示 ガイド(G) 指定なし

番号	内部	外部	略科目名	正式名称(1,2)	固定	変動比率	課区	税区	がイ'表示
1	000	000	詩口	詩口	0		0	0	○
2	1100	1100	現金	現金	0		0	0	◎
3	1101	1101	現金 2	現金 2	0		0	0	×
4	1102	1102	現金 3	現金 3	0		0	0	×
5	1103	1103	現金 4	現金 4	0		0	0	×
6	1104	1104	現金 5	現金 5	0		0	0	×
7	1110	1110	当座預金	当座預金	0		0	0	◎
8	1111	1111	当座預 2	当座預金 2	0		0	0	○
9	1112	1112	当座預 3	当座預金 3	0		0	0	○
10	1113	1113	当座預 4	当座預金 4	0		0	0	○
11	1114	1114	当座預 5	当座預金 5	0		0	0	○
12	1115	1115	当座預 6	当座預金 6	0		0	0	×
13	1116	1116	当座預 7	当座預金 7	0		0	0	×
14	1117	1117	当座預 8	当座預金 8	0		0	0	×
15	1118	1118	当座預 9	当座預金 9	0		0	0	×
16	1119	1119	当座 1 0	当座預金 1 0	0		0	0	×
17	1120	1120	普通預金	普通預金	0		0	0	◎
18	1121	1121	普通預 2	普通預金 2	0		0	0	○
19	1122	1122	普通預 3	普通預金 3	0		0	0	○
20	1123	1123	普通預 4	普通預金 4	0		0	0	○
21	1124	1124	普通預 5	普通預金 5	0		0	0	○
22	1125	1125	普通預 6	普通預金 6	0		0	0	×
23	1126	1126	普通預 7	普通預金 7	0		0	0	×
24	1127	1127	普通預 8	普通預金 8	0		0	0	×
25	1128	1128	普通預 9	普通預金 9	0		0	0	×
26	1129	1129	普通 1 0	普通預金 1 0	0		0	0	×
27	1130	1130	定期預金	定期預金	0		0	0	○
28	1131	1131	定期預 2	定期預金 2	0		0	0	○
29	1132	1132	定期預 3	定期預金 3	0		0	0	○
30	1133	1133	定期預 4	定期預金 4	0		0	0	×
31	1134	1134	定期預 5	定期預金 5	0		0	0	×
32	1135	1135	定期預 6	定期預金 6	0		0	0	×
33	1136	1136	他預金	その他預金	0		0	0	○
34	1137	1137	他預金 2	その他預金 2	0		0	0	○
35	1138	1138	他預金 3	その他預金 3	0		0	0	×
36	1139	1139	他預金 4	その他預金 4	0		0	0	×

勘定科目は全てコード化されており、データの入力時にはこのコードを使用します。勘定科目とそのコードは会計データ作成時に選択した科目体系により設定されますが、作成後に科目の名称やコード（外部コード）を変更して、会計データ独自の科目体系・科目コードに変更します。

ファイル管理（データバックアップ）

操作手順：「ユーティリティ」→「ファイル管理」

ファイル管理画面



会計データ複写	会計データのバックアップを行う場合や会計データを異なるドライブに複写したい場合などに行います。 データ複写を実行すると同じ会計データが複数できる事になりますので、データ管理に十分注意して下さい。
会計データ複写(部分)	会計データの部分複写を行います。複写ファイルの複数指定も可能です。
会計データ削除	会計データを削除します。削除した会計データは、元に戻りませんので、削除される時は十分注意してください。
会計データ最適化	削除した仕訳データを完全に削除します。この作業を行うと削除した仕訳データの復帰ができなくなります。

標準財務会計 5

クイックマニュアル

- ・初版 2008年10月
- ・発行所 株式会社セイショウシステムテクノロジー
東京都新宿区大塚 23-3 四谷オーキッドビル 4F

<http://www.seisho.com/>

- ①本書・本製品の一部または全部を無断で複製することを固く禁じます。
- ②本書の内容は将来、改善の為予告なしに変更することがあります。
- ③万全を期しましたがご不審な点がありましたらご連絡ください。
- ④製品および社名は各社の商標または登録商標です。
- ⑤良いソフトを開発するためにも、皆様のご協力をお願いします。

Copyright (C) 1998-2006. SeishoSystemTechnology Co., Ltd.